

10月の行事

高品質の新米を寄贈

12日、追分庁舎でJ Aとまこまい広域から安平町と教育委員会に対し、安平町、厚真町、むかわ町の胆振東部3町で収穫された、たんとう米(新米ななつぼし75粍)が寄贈されました。

寄贈を受けた新米は、11月6日の子ども園、小学校、中学校の給食で、振る舞われる予定です。



総務大臣表彰を受賞

18日、早来庁舎で平成29年度総務大臣表彰に係る伝達式が行われました。

表彰を受けたのは、平野秀樹氏。平成17年から長きにわたり行政相談委員として尽力。町民と行政を繋ぐ架け橋として、多くの意見や要望を聞き、その解決や制度運営の改善に努めて来られた功績が高く評価されての受賞となりました。

秋祭りで楽しい時間

21日、社会福祉法人富門華会のあきまつりがケアハウスサックルで行われました。

イベントでは、施設職員の方々による出し物や施設利用者が参加するクイズ大会などが行われ、時には声援が飛び交うなど大賑わい。出し物のほかにも、美味しい食事が振る舞われるなど、談笑しながら楽しい時間を送る参加者の皆さん。

たくさん笑顔が生まれ、秋のイベントとなりました。



早中生が広報業務体験

12日、早来中学校2年生の関根佑一郎君と佐藤一香さんの2名が役場早来庁舎で職場体験を行いました。

体験では、広報業務を主に実施。9月16日に行われた早来中学校学校祭の広報記事を作成しました。広報担当の職員と「どうすれば多くの人に伝わるのか」と悩みに悩んで作った記事が「112の思い出」です。ぜひご覧ください。



2人で協力し
広報記事を作成中

112の思い出

9月16日に、全校生徒112人による早来中学校学校祭が行われました。

今年の学校祭のテーマは「時々動き始めた112の物語」。全校生徒で力を合



盛り上がった学校祭♪
みんなの良い思い出となりました！

せ準備をしてきました。当日は、生徒会のオープニングビデオからスタート。その後は、劇や吹奏楽、ステージなど様々な演目が行われました。

劇は、個性溢れる楽しい作品で面白い所が多く生徒からは笑顔が溢れ、吹奏楽では、最初に有名な曲が演奏され、会場は手拍子で盛り上がり一体感が生まれました。ステージ発表では、ダンスやバレエ、民謡などが披露。日ごろからたくさん練習し身につけた技に会場から「凄い！」などの歓声が上がっていました。

一生懸命準備して来た学校祭。みんなで協力して来たことが見てくれた人たちに伝わり、達成感そして楽しさや喜びに繋がりました。